

現地のNGO ChotoBela Foundation / 日本のNPO法人チョトベラは、  
バングラデシュ・チッタゴン丘陵地帯・バンドルボン県にある  
少数民族の子供たちの寄宿舎学校「キニティウスクール」の運営支援を行っています。

同時に、キニティウの寄宿生と、キニティウの卒業生で中等教育へ進む子どもたちをサポートしてくださる  
里親・教育支援者を募集しています。

#### 《キニティウスクールの概要》

※キニティウとは、クミ族語で「日の出」のこと。

国：バングラデシュ（南アジア。首都ダッカ●）

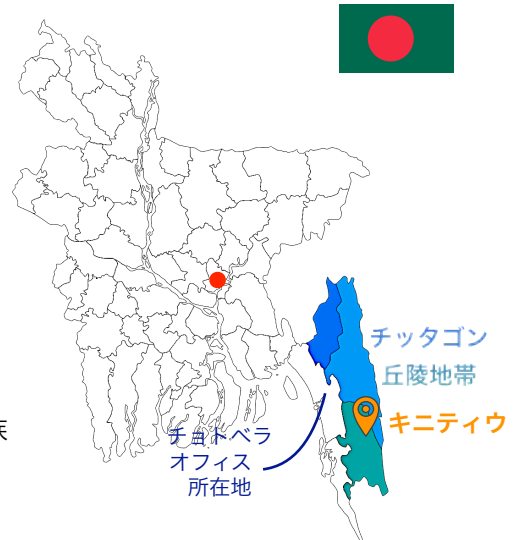
地域：チッタゴン丘陵地帯のバンドルボン県

設立年と形態：2010年にコミュニティスクールとして

学年：就学前から初等教育までの全6学年

人数：毎年およそ全50人

民族：チッタゴン丘陵地帯に暮らす11民族のうち、クミ族とムロ族



【参考】バングラデシュの教育制度 (1・)5・5・2・4～5制

#### 【義務教育】

○ 初等教育 1～5年生 (Primary school, Class 1～5) ⇐キニティウ

1990年に小学校の義務教育化が法律で定められ、全国的に確立したと言われているが、農村部にはNGOや  
コミュニティ運営による小学校も未だに多い。\*キニティウはコミュニティスクールとして設立され、現地NGOで  
あるChotoBela Foundation・日本のNPO法人チョトベラが運営支援しています。

小学校の就学率は97%程度。ただし、修了率は78%。

初等（もしくは就学前）教育より、授業での使用言語はベンガル語となる。\*少数民族の場合、ここから初めてベンガル語を使用するので、ふつうに学ぶより大変です。

#### 【義務教育以前・以降】

○ 就学前教育 (Preschool, Class 0) ⇐キニティウ

幼稚園などの施設は大都市のみにあり、就園の義務はない。年齢は5-6歳。

○ 中等教育 6～10年生 (Secondary/Junior school, Class 6～10)

中学校への進学率は、小学校を修了した者の約94%で、全体の73%程度。\*弊団体では、キニティウ卒業生を  
(少なくとも)中等教育卒業までサポートします。

- 初・中等教育いずれも、毎年行われる学年末試験に合格しないと進級できない。
- 小試験と合わせると、12月を含めた年3回。
- 学校年度は1月に始まり、12月に終わる。

▷10年生を修了した者は、1回目の国家統一試験SSC (Secondary School Certificate) を受験でき、  
合格すると高等教育 (Intermediate College) への入学資格が取得できる。

○ 高等教育 2年間 (Intermediate College)

▷カレッジを修了した者は、2回目の国家統一試験HSC（Higher Secondary School Certificate）を受験でき、合格すると大学入学資格が取得できる。

○大学 4～5年間（University）

\*里親・教育支援を検討してくださっているみなさまへ\*

### ■いくら支援するの？■

子どもひとり、1ヵ月に3000円をお願いしています。一日あたり約100円のご支援です。

これらは、子どもの学費・寮費などのために、大切にに使わせていただきます。

また、弊団体の活動を継続的に支えるご寄付にもなります。

※学費には、進学（進級）費、教育費、試験費、保険費等が含まれます。

### ■どんな子どもをサポートするの？■

キニティウスクールの生徒、約50人のうち、半数以上が親元を離れ、寄宿生活を送っています。[2022年1月現在：寄宿生38人・通学生9人]

キニティウは丘陵地帯の奥地に位置しますが、寄宿生の実家はさらに遠隔地にあり、近くには通える良い学校がありません。きょうだいが多く、家族の中で親が選んだ子どもだけが学校に通えていたり、この土地の主な仕事である焼畑では学費や寮費が賄えなえなかったり、お父さんお母さんをなにかしらの理由で失っていたり、家族が障害を抱えていて代わりに働き手となったり…多くの様々な理由で、進学を断念しなければならぬ子どもたちがいます。

チョトベラ里親・教育支援では、そんなキニティウ寄宿生と、

キニティウを卒業し、中学校へと進学していく子供たちをサポートします。

※現段階では、寄宿生全員ではなく、「学ぶことに積極的な子ども」「進学意欲の高い子ども」など数人をこちらからご紹介し、支援をご検討くださる方に、支えたい子どもを決定していただきます。

### ■いつまでサポートするの？■

できるだけ、日本の中学校卒業にあたる「10年生」までをひとくぎりとして、継続したサポートをお願いいたします。

現状、キニティウは0～5年生（就学前～初等教育）卒業までの寄宿舎学校です。6～10年生（中等教育）は他の学校へ行くこととなりますが、弊団体では、現地でも信頼をおいている「モノゴール」という寄宿舎学校（お隣のランガマティ県にあります）を進学先として推奨しています。

※親世代の理解や知識不足のため、説得しきれず、その他の学校へ進学となる場合もあります（子どもの意に反して進学させないことは防ぎます）。その際も、弊団体が引き続き、「キニティウ卒業生」としてその子どものサポートを行なっていきます。

### ■いつからサポートが開始になるの？■

里親・教育支援者の方に決めていただきます。

### ▶流れ

- 1、弊団体のホームページのお問い合わせフォーム、もしくは、メール（chotobela.jp@gmail.com）へ、【里親・教育支援希望】とご連絡ください。
- 2、担当者より、数人の子どもの簡易プロフィールと規約（この文書のPDF）を返信いたします。
- 3、2にてメールのやりとりを進め、ご了承いただけましたら、お振り込み方法のご選択へ進んでいただきます。
- 4、3のお手続き後、この文書へご署名・押印いただき（読みました、という印にサインをお願いします。）一部をNPO法人チョトベラ事務局（〒030-0844 青森市桂木3-4-8 フラッツ桂木202）へご返送ください。

5、開始となる月に、ご支援を決めていただいた子どもの写真や詳細等をお届けいたします。

#### ■お振り込み方法■

お手数をおかけしますが、以下①または②の手続きを行なっていただきます。

- ①ご支援者の方が口座をお持ちの銀行窓口にて【自動送金サービス】の手続き
  - ②ご支援者の方がお持ちのクレジットカードから、毎月の引き落とし手続き
- また、これら以外の送金方法が良いという場合はお伝えください。

#### ①の場合

受取人銀行名 青森銀行 支店名 新町支店

口座 普通 口座番号 3071174

受取人名 トクヒ) チョトベラ

送金期間 メールの話し合いで決めた年月日

送金日 ご支援者の方が、以下から決めていただけます。

a. 毎月一度 b. 半年分まとめて c. 一年分まとめて

a. の場合 送金日を1日選び、送金月を毎月と指定し、送金金額を3000円とご記入ください。

b. の場合 送金日を1日選び、送金月を任意でふた月指定し、送金金額に18000円ずつご記入ください。

c. の場合 送金日を1日選び、送金月を任意でひと月指定し、送金金額に36000円とご記入ください。

※a. ~c. の送金日以外（例えば偶数/奇数月毎など）に送金したい場合はお伝えください。

※送金日が休日の場合の日を前後させる選択はお好きな方で構いません。

※送金手数料は、送金人負担でお願いしております。

#### ②の場合

【シンカブル】（ウェブサイト）からお願いいたします。

1) <https://syncable.biz/associate/chotobela/> を検索（または、「シンカブル」「NPO法人チョトベラ」と検索）

2) 右下の「支援する」ボタンを押す

3) 「寄付する」を選択

4) 支払方法は「クレジットカード」を選択

5) 寄付頻度は「毎月」を選択

6) 寄付金額は「3000円」を選択

7) 「決済手数料5%+税（175円）を追加で負担して寄付する」を選択していただき、「次へ」を押す。

8) 次のページで記載事項を確認、領収書や団体からのお知らせの受け取りの有無を選択し、「同意」を押す。

※現状、チョトベラは認定NPO法人ではないため、控除の対象にはなりません。何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

#### ■里親・教育支援は中止できるの？■

途中で中止することができますが、その場合、中止を希望する1か月以上前にメール（[chotobela.jp@gmail.com](mailto:chotobela.jp@gmail.com)）でご連絡ください。

#### ■里親・教育支援者になると・・・？■

◇1年に2回ほど、その子どもと文通ができます。（予定：4～6月・12月）

文章は日本語でも大丈夫です。

書いてくれた文章を、子どもへのものは、バングラデシュの国語ベンガル語もしくは少数民族語のクミ/ム口語へ、支援者の方へのものは日本語の翻訳付きでお届けします。

よろしければ、日本のみなさんや景色の写真なども一緒に、日本の宛先（〒030-0844 青森市桂木3-4-8 フラッツ桂木202 NPO法人チョトベラ事務局）へお送りください。

- ◇お手紙といっしょに、子どもの描いた絵もしくは編んだビーズアクセサリー（女の子の場合）が届きます。
- ◇成長記録が届き、成長を見守ることができます。
- ◇会いたいときに現地の子どもへ会いに行くことができます。（経費は自己負担となります。）

以上の内容にご拝読・了承いただけましたら、以下にサインをお願いいたします。

署名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

\*子供たちが安心して集える寄宿舎学校キニティウで、豊かな子ども時代（チョトベラ）を過ごし、人生の選択肢や可能性を増やしていくことは、子どもたちにとって、そして、その家族、その地域、バングラデシュ、世界…みんなの喜びに繋がっていきます。日本から距離を越えて見守ってくださることが、チッタゴン丘陵地帯の少数民族の子どもたちの励みともなるでしょう。どうか、チョトベラ里親・教育支援の輪を広げていただけると幸いです。みなさんのご応募をお待ちしております。\*

ChotoBela Foundation・特定非営利活動法人チョトベラ 代表 原田夏美